



理事長

加藤 幸博

## ごあいさつ

皆様には、日ごろより〈ろうきん〉をご愛顧いただきまして厚くお礼申し上げます。また、本年3月の東日本大震災により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復興され、平穏な日々を迎えられますことを切に願っております。

当金庫の事業の状況をご案内するため、今年度もディスクロージャー誌「静岡ろうきんの現況2011」を作成いたしました。多くの方にご高覧いただき、ご理解を賜れば幸いに存じます。

この1年、勤労者を取り巻く環境に明るさの見えない状況が続く中、皆様のご支援・ご協力のもと2009年度からの中期2ヵ年計画「改革ステップアップ<sup>10</sup>」の締め括りの年度として取組みをすすめてまいりました。おかげさまで、預金・融資の2ヵ年増目標額を達成することができ、当期の決算につきましても計画を上回るなど着実な成果を残すことができました。また、会員の皆様方には、全国労金合併に係わる真摯な討議と、さらには昨年6月の当金庫通常総会における「地域役立資金」の創設に大変多くの賛同をいただき、県下勤労者の自主福祉運動のさらなる発展に向けて実りある施策の具現化につながりました。ここに改めてお礼申し上げます。

さて、震災から4ヵ月が過ぎ、国をあげて復興への歩みをすすめている状況がありますが、わが国経済は、生産・輸出・消費など経済活動の本格的回復には至っておらず、勤労者の生活などへの影響も心配されるところであります。このような状況下、当金庫は、当初予定していた時期での全国合併が困難になったことを受けて、単独金庫としてこれまで以上に確かな事業を展開していくため、「静岡ろうきんの姿をより確かなものとするための第一歩」と位置付けた2011年度事業計画をスタートさせました。

今後も、新たな気持ちで、役職員が一丸となり、「働く人の夢と共感を創造する福祉金融機関」として今まで以上に皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

2011年7月

### 金額・比率の表示方法のご案内

#### 1. 金額単位

- ①各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条の規定に基づく『資産の査定公表』については、金額単位未満を四捨五入しています。)
- ②小計、合計等の合算は、円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- ③期中増減額(比率)、諸利回、諸比率等の算出にあたっては、各表上の単位未満を切り捨てた計数を使用しています。なお、官庁報告に係る諸比率等については、報告計数をそのまま表示しています。
- ④金額・比率とも該当数字がない場合は、「-」、また該当数字があつて表示単位に満たない場合は、「0」で表示しています。

#### 2. 諸利回・諸比率

小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています(ただし、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条の規定に基づく『資産の査定公表』に係るものについては、小数点第3位を四捨五入し、第2位までを表示しています。)

本誌は、労働金庫法第94条第1項において準用する銀行法第21条(業務及び財産の状況に関する説明書類の縦覧等)並びに金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条(資産の査定公表)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。